

調査票 2 総合計画改訂版重点施策実施状況一覧表について

○総合計画改訂版は、できるだけメリハリのある計画とするために、「3つの重点施策」を設定しました。ここでは、各施策の実施状況を記載しています。

<主な状況(まとめ)>

○3つの重点施策に対し、表では具体的な事業として該当する基本施策を記しています。

○全38項目中、実施中(事業着手)のものは37ありました。

○未着手としている「既存ストックの活用 眠る資源の活用」のうち、「人材バンク構築及び地域資源の情報収集」については、平成30年度に実施予定です。

○各項目の状況については添付の一覧表をご確認ください。

①重点施策名	②施策	③該当する総合計画の基本施策番号	④記載箇所(重点的に実施する事業を記載)	⑤実施状況			⑥H29年度の主な事業内容(未着手の事業については、初年度に予定している事業)	⑦担当課	⑧備考
				未着手(予定年度)	実施中	完了			
重点施策1 活躍の場づくり (学びと遊びのまちへ)	地域課題を解決するための活動支援(市民活動・起業支援)	062 市民活動の支援(多様な主体の連携)	P69 現状・課題及び施策の展開方向2 協働事業の推進		○		市民活動支援センターを運営し、相談業務(95件)、セミナー(4/20ソーシャルビジネスセミナー、)、人材育成事業(12/3、9/17、1/13犬山未来塾【ファシリテーションのノウハウとドウハウ】)を実施。市民活動団体の育成、中間支援案件のマッチングを行った。	地域安全課	
		063 コミュニティ活動の支援	P71 現状・課題及び施策の展開方向2 コミュニティ組織の育成		○		課題解決のモデル事業を実施。コミュニティ推進協議会のメンバーの外、学生や社会福祉協議会など各回15~20名程度のワークショップを3回、また役員打合せを2回開催し課題の本質に迫り、それを解決する手段を考え実施した。企画実施後には反省会を開催し、継続的な課題解決に取り組めるよう今後を見据える。あわせて、他の地域や他の課題でも課題解決に取り組めるよう、プロセスの抽出を行う。	地域安全課	
		112 中小事業者の育成	P89 施策の展開方向3 中小事業者の育成		○		小規模事業者の行う設備投資に対して、商工会議所と連携して補助を実施。商工会議所の行う経営支援と連携させることにより、中小事業者の育成支援を行った。	産業課	
	感性を育む学びの場づくり (授業改善・犬山の特性を活かした学びのまち実現)	352 義務教育の充実	P183 施策の展開方向1 特色ある学校づくり		○		2学期制を有効に活用するために、長期休業中の学習支援の方法について、実効的な方法を再構築した。小学校「英語科」の研究指定をした学校の実践を基にして、来年度からの試行期間の計画を構築した。来年度から教科化される「特別の教科道徳」の授業展開について研修を深め、評価方法を確立し通知表の改訂を行った。	学校教育課	
		361 生涯学習機会の充実	P185 現状・課題、及び施策の展開方向2 次代を担う子どもや若者を対象とした事業の充実		○		子どもたちが体験学習を通して学ぶ喜びを感じ、自主的に学ぶ気持ちを育むため「犬山市子ども大学」を開催。夏休み期間の子どもを対象としたロボット製作講座「犬山ロボット塾」を開催。	文化スポーツ課	
		381 歴史・文化財の理解と意識の高揚	P196 施策の展開方向1 犬山の歴史と文化財を知る・学ぶ機会の提供		○		市民総合大学歴史文化学部において古代史学科、明治カルチャー史学科、祭り文化学科を開講した。京都国立博物館見学ツアーを実施した。文化遺産総合活用推進事業において犬山祭囃子活性化講習会、災害歴史遺産に関するワークショップ及びシンポジウムを開催した。	歴史まちづくり課	
	「犬山で何かをしたい」人を応援(市民活動支援)	062 市民活動の支援(多様な主体の連携)	P69 施策の展開方向1 協働意識の向上と人材育成		○		集まったメンバーが立場を超えて自由に語り合い、対話から価値を生み出す創造的な語り場「フューチャーセッション@犬山」を計7回実施。犬山内外から20代~40代の男女が毎回20名強参加。4つの企画事業が試行で実施され、新たなまちづくりの活動が開始された。	地域安全課	
	まちづくりの担い手育成(若者・女性・シニア)(市民活動支援)	062 市民活動の支援(多様な主体の連携)	P69 施策の展開方向1 協働意識の向上と人材育成		○		市内在住在勤在学で20代~40代の人による企画提案事業を対象とした未来の人材活躍補助金を創設。犬山の人取材したフリーペーパーの発行、人の流れを作るためのわん丸君ベンチの作成など、5事業を採択。	地域安全課	
	人材バンクの構築・運用と「人・モノ等」のマッチング支援(豊富な地域資源(人・モノ)の活用)	062 市民活動の支援(多様な主体の連携)	P69 施策の展開方向4 人材バンクの構築		○		犬山市人材バンク構築・運営事業を委託。250件以上の人材情報を収集し、情報検索サイトを作成。構築段階でニーズに対する登録者の派遣が4件、活用案件が5件。情報収集と意見交換を目的とした交流サロンを2回開催(2/17子育て、3/25自然環境)。NPO、地域、企業、大学など他分野の社会参画を啓発するフォーラムを3/10開催。	地域安全課 企画広報課	

①重点施策名	②施策	③該当する総合計画の基本施策番号	④記載箇所 (重点的に実施する事業を記載)	⑤実施状況			⑥H29年度の主な事業内容 (未着手の事業については、初年度に予定している事業)	⑦担当課	⑧備考
				未着手 (予定年度)	実施中	完了			
重点施策2 産業の活性化 (商売繁盛のまちへ)	新たな交流拠点の形成（駅設置の可能性検討ほか公共交通の充実）	091 新たな交流拠点の形成	P82 基本施策9		○		新たな都市拠点及び交流エリア基本構想策定業務を実施 ・地区の広域的な位置づけの整理 ・現況調査・分析 ・各種機能の導入可能性の検討 鉄道駅 道の駅 等 ・土地利用基本構想案の策定 ・実現化方策の検討 ・土地所有者アンケート	都市計画課 企画広報課 産業課 地域安全課	
	魅力ある商業地の整備	111 魅力ある商業地の整備	P87 目指す姿と目標指標、及び施策の展開方向1～3		○		犬山城下町まちづくり協会や犬山まちづくり株式会社などと連携し、地域の特色を活かしたイベントを実施し、活性化を促した。 犬山市特産品協会と連携し、市外で犬山の特産品PRを行った。	産業課 企画広報課	
	地産地消を促進し犬山の特性を活かした施設誘致	104 地産地消の推進	P86 施策の展開方向2 地元農産物の消費促進		○		直売所の設置の可能性について、愛知北農業協同組合等関係者への働きかけを行った。	産業課	
	商業集積ラインの設定（買い物利便性向上）	111 魅力ある商業地の整備	P88 重点事業 幹線道路沿いへの商業施設の誘導		○		商業事業者や不動産事業者と意見交換及び情報収集、情報提供を行い、進出を促した。	産業課 企画広報課	
	企業誘致（工業団地の整備、雇用環境の向上）	122 工業用地の確保と企業誘致	P93 施策の展開方向1 工業用地の確保及び重点事業工業用地造成事業		○		土地利用計画で定める産業集積誘導エリアにおいて、企業の進出が行われた。	産業課	
		141 雇用環境の向上	P99 施策の展開方向1 雇用の場の確保		○		企業の誘致、流出防止や設備投資の支援等により、企業の基盤強化支援を行った。		
	時代に合った農業の展開と活性化（農の新たな担い手育成）	102 農業経営の確立	P84 施策の展開方向2 農業の担い手育成		○		農業近代化資等金利子補給、農業次世代人材投資資金等の施策により、担い手の育成・支援を実施した。	産業課	
		104 地産地消の推進	P86 施策の展開方向1 農業生産者の育成		○		新規就農者の経営安定化を図るため、農業次世代人材投資資金による支援を継続するとともに、農産物を販売できる場所等の情報提供を実施した。 また、犬山市シルバー人材センターが取り組む農園事業の支援を実施した。	産業課	
	インバウンドに対応する体制の充実（観光施設間の連携等）	131 観光資源の整備・充実	P94 施策の展開方向3 観光地を結ぶ交通体系の整備		○		・秋のキャンペーン時の土日に試験的に犬山城と明治村を直結するバスを走らせた。 ・犬山遊園駅から栗栖桃太郎公園間において紅葉ルートバスを、木曾川観光（株）波止場と栗栖桃太郎港を結ぶ紅葉船を実施。 ・二次交通の手段としての自転車の活用、タクシー事業者の活用等、引き続き検討していく。	観光交流課	
		132 観光宣伝・情報発信の充実	P97 施策の展開方向1 観光宣伝・情報発信の充実		○		・個人旅行者、外国人観光客等へのおもてなし機能の充実を図るため、城下町エリア内の公共施設14か所にWi-Fiポイントを設置し、インターネット環境を整えた。 ・名古屋市や木曾川流域の自治体等とも広域連携し、キャラバンやイベントにおける観光PRを実施した。	観光交流課	

①重点施策名	②施策	③該当する総合計画の基本施策番号	④記載箇所(重点的に実施する事業を記載)	⑤実施状況			⑥H29年度の主な事業内容(未着手の事業については、初年度に予定している事業)	⑦担当課	⑧備考
				未着手(予定年度)	実施中	完了			
重点施策3 定住促進 (多様な暮らしができるまちへ) (多様な暮らしができるまちへ)	既存ストックの活用(空き家、空き地、遊休農地、公共施設等)	281 眠る資源の活用(既存ストック活用)	P158 基本施策28		○		・行政利用の予定がない普通財産の整理・売却 ・現状や課題にあわせた公共施設の用途変更・機能移転	経営改善課	
					○		・市街化区域内低未利用地利活用検討業務の実施 ・空き家バンクの開設 ・空き家利活用補助金、奨励金を新設	都市計画課	
					○		下本町で、空き店舗活用事業費補助金を活用し、店舗開店が1件あった。	産業課	
					○		シェアリングエコノミーの導入による既存ストック活用の可能性について研究している。	企画広報課	
				○			平成30年度から貸せる場所、資材などまちづくりに生かすことのできる地域資源の情報収集を人材バンク構築・運営委託事業に含めて委託予定。	地域安全課	
	地域ごとの交流の場の形成(交流の場と機会づくり)	063 コミュニティ活動の支援	P72 施策の展開方向3 地域の交流の場や機会形成の促進		○		コミュニティ推進地区助成金を交付し、地域での交流の場づくりを支援。	地域安全課	
	交通体系の充実(バス等公共交通の利便性向上)	312 バスの利便性の向上	P170 施策の展開方向3 公共交通ネットワークの形成、及び重点事業		○		更なるバスの利便性向上のため、アンケートを実施し、市民ニーズを把握するとともにコミュニティバス利用者に対し移動実態調査(OD調査)を実施し、情報の収集に努めた。 また、コミュニティバス再編に向けた地域公共交通会議での会議内容を「コミュバス通信」にまとめ全戸に回覧し、情報提供を行いながら協議を進めた。	地域安全課	
	子育て支援の充実(子どもを持つ喜びを)	173 子どもを育む環境整備	P113 施策の展開方向1~3		○		・中学生子育て体験の実施(4回の開催で40人参加) ・各種子育て講座(約30回の開催で650人参加) ・家庭児童相談室(相談件数:207件(4~7月))	子ども未来課	
	地域で支え合うまちづくり(高齢者・障害者福祉の充実)	163 地域包括ケア体制の確立	P107 施策の展開方向1 保健・医療・福祉サービスの連携の充実		○		医療、介護関係者で構成する多職種連携会議を継続的に開催するとともに、H29.7月に在宅医療介護連携推進協議会を立ち上げ、地域包括ケアシステムの構築のため、在宅医療と介護の連携における課題、問題等を洗い出し検討を始めた。(H29年度:協議会3回開催)	長寿社会課	
		182 障害者福祉サービスの充実	P117 施策の展開方向1 障害者福祉サービスの充実		○		障害のある人が地域で安心して生活ができるよう、ニーズや課題を汲み取った対応をし、必要な時に必要なサービスにつなぐための相談支援を行っています。	福祉課	
多様な住まい方の実現(町屋、優良田園住宅等)	321 暮らしの場・住まいの場の提供	P172/173 施策の展開方向1 空き家の流通促進、2市街化調整区域における住宅供給、3歴史的建造物の保存・活用		○		・空き家バンクを開設 ・優良田園住宅制度の事前協議に向けて資料作成中 ・景観助成事業を実施中	都市計画課		
				○		平成29年度に「犬山市文化財保存事業費補助金交付要綱」の運用基準を見直し、補助対象物件(建造物)への3年間以上の居住を要件とした。	歴史まちづくり課		

①重点施策名	②施策	③該当する総合計画の基本施策番号	④記載箇所 (重点的に実施する事業を記載)	⑤実施状況			⑥H29年度の主な事業内容 (未着手の事業については、初年度に予定している事業)	⑦担当課	⑧備考
				未着手 (予定年度)	実施中	完了			
重点施策3 定住促進 (多様な暮らしができるまちへ) (多様な暮らしができるまちへ)	効果的な情報発信（見せ方伝え方の工夫）	043 シティプロモーション	P63 施策043 シティプロモーション		○		平成30年の成年に合わせて、29年秋より成年記念事業を実施。 ・年賀状やSNSでの拡散を狙い、フォトパネル、プロップスを作成 ・愛犬フォトコンテストを実施してグランプリ犬を一日市長に任命 ・図書館サル文庫に隣接して犬文庫を設置 ・年末プチセレモニー開催（立山町「らいじい」からわん丸君への干支リレー等） ・市民による成年記念事業の募集 など 市民との協働による市のPR動画作成	企画広報課	
	災害に強いまちづくり（防災力の向上）	221 災害に強いまちづくり	P132 現状と課題、施策の展開方向1 都市施設の耐震化推進		○		H29年度に富岡荒井線において、楽田今村地内の道路改良工事（暫定整備）を実施した。（L=90m）	整備課	
					○		水道管路耐震化・更新計画策定 耐震管への配水管布設替工事の実施	水道課	
					○		重要路線における下水道管路耐震化工事の実施	下水道課	
	財政運営の適正化	051 財政運営の適正化	P64 施策の展開方向1 計画的かつ効率的な財政運営に記載		○		・実施計画、予算編成、事業評価の連動によるPDCAサイクルの構築 ・財政規律として市債の抑制を実施	経営改善課	
				222 防災体制の充実	P133 施策の展開方向1 防災関係機関との連携した防災力の向上、2災害予防体制の充実		○		・関係機関との連絡体制の確認 ・防災訓練の実施
		223 防災意識の高揚と防災体制の育成強化	P135 現状・課題及び施策の展開方向2 自主防災組織の育成		○		・自主防災組織設立支援 ・自主防災訓練の実施補助	地域安全課	